

令和 7 年 9 月 17 日



大型クラゲ情報(令和 7 年度第 5 号)

概要

- 底びき網、まき網と隠岐の定置網で入網があります。数は多くありませんが、沖合に一定量の分布があると考えられるため、ご注意ください。
- 現状では大型クラゲが大量出現する兆候はありませんが、過去においては 9 月以降に出現が本格化した事例もあるため、今後も情報にはご注意ください。

本県の出現状況(9 月 9 日現在)

- 隠岐の定置網において、盆明けから 8 月末までのうち複数回にわたって大型クラゲの入網がありました。入網数は島前で 1 日 10 個体程度、島後で 1 日 1・2 個体でした。
- 沖合底びき網では、対馬北東の漁場で、休漁期明けの 8 月下旬から 9 月上旬の間に 10～30 個体/網程度の入網が複数回ありました。
- 小型底びき網では、9 月 8 日に島後東側海域で 5 個体/網の入網がありました。
- まき網では、9 月 6 日に島前南側海域～浜田沖で、破片数個/網程度の入網がありました。
- 8 月 18～20 日に、試験船「島根丸」により大型クラゲの分布調査を行いました。漁業被害をもたらすエチゼンクラゲは確認されませんでした。ただし、別種の大型クラゲであるユウレイクラゲが 2 個体採集されました。出現数は少ないですが、触手の毒は強いので気を付けて下さい。

漁業情報サービスセンター(JAFIC)および水産研究・教育機構からの情報提供(9 月 12 日現在)

- 沖合で操業する底びき網で、散発的な入網があります。沖合には一定量の分布があると推測されるのでご注意ください。沿岸への接近の可能性があるので、定置網も今後の情報に注意してください。
- 水産研究・教育機構による対馬海峡における目視調査では、7 月末まで大型クラゲの出現が確認されていましたが、8 月 19 日と 9 月 2 日の調査では確認されていません。

- 大型クラゲの情報公開ページ(水産研究・教育機構)

https://www.fra.go.jp/shigen/marine_environment/kurage/kurage_archive.html

大型クラゲ対策のための底びき網や定置網の漁具改良マニュアル等、大型クラゲに関する情報が公開されています。ご参考ください。

【発信者】島根県水産技術センター 海洋資源科 担当：石原

TEL: 0855-23-4806 FAX: 0855-23-2079

Email: suigi@pref.shimane.lg.jp